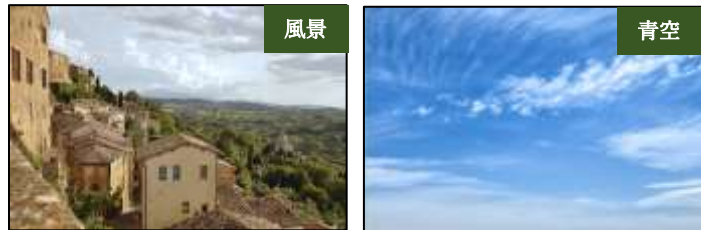


## 曇り空の写真に青空を合成しよう

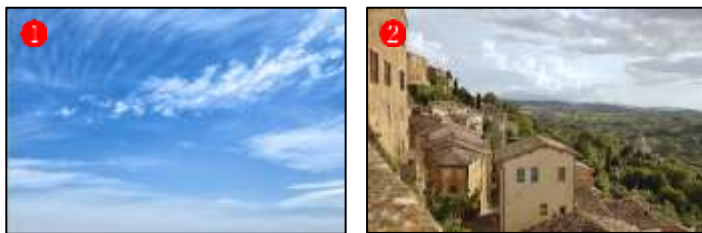
## 1 合成用イラストを写真にコピー・ペーストする

サンプルデータは美しい風景写真ですが、あいにくの曇り空です。この写真に青空の写真を合成します。

①サンプルデータの[風景]と[青空]を開きます。



②青空の写真を表示した状態で、Ctrl+C キーを押してコピーします①。画面を風景写真に切り替えて、Ctrl+V キーを押してコピーした空の画像をペーストします②。

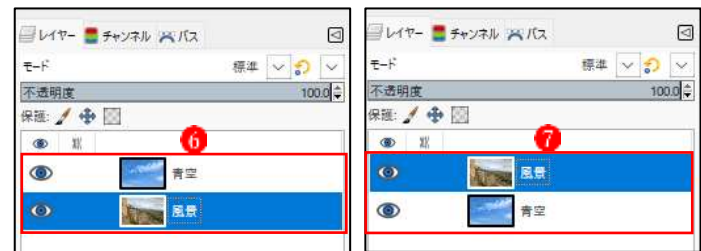


✚ 選択範囲が作成されていない状態でコピーすると、全画面がコピーされます。

③[レイヤー]ダイアログには、[フローティング選択範囲 (貼り付けられたレイヤー)]が作成されます③。[新しいレイヤーの生成]ボタンをクリックして④、通常のレイヤーに変換します⑤。



④レイヤー名を[青空]と[風景]に変更し⑥、レイヤーの順序を入れ替えます⑦。[レイヤー]ダイアログで[風景]レイヤーを選択しておきます。



## 2 風景の曇り空を選択し[レイヤーマスク]で透明にする

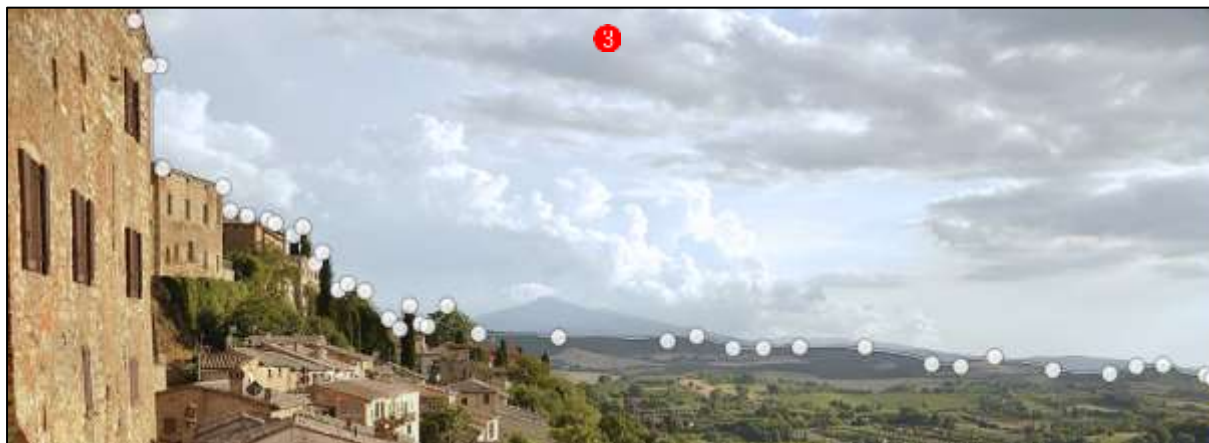
空の選択範囲を作成します。ここでは[電脳はさみ]ツールを使います。作成した選択範囲で[レイヤーマスク]を作成し、風景の曇り空を隠します。

①[ツールボックス]の[電脳はさみ]をクリックします①。[ツールオプション]ダイアログで[境界をぼかす]にチェックを入れて[半径]を[5]にします②。



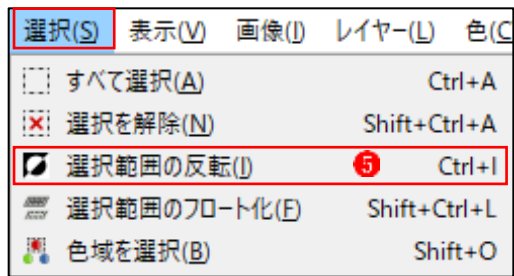
②建物や遠景と空の境界に沿ってクリックし、空全体を選択します③。最後に Enter キーを押すと選択範囲が作成されます④。

✚ 空と風景の境界はあとで細かく調整するので、この時点ではざっくりとした選択範囲で構いません。

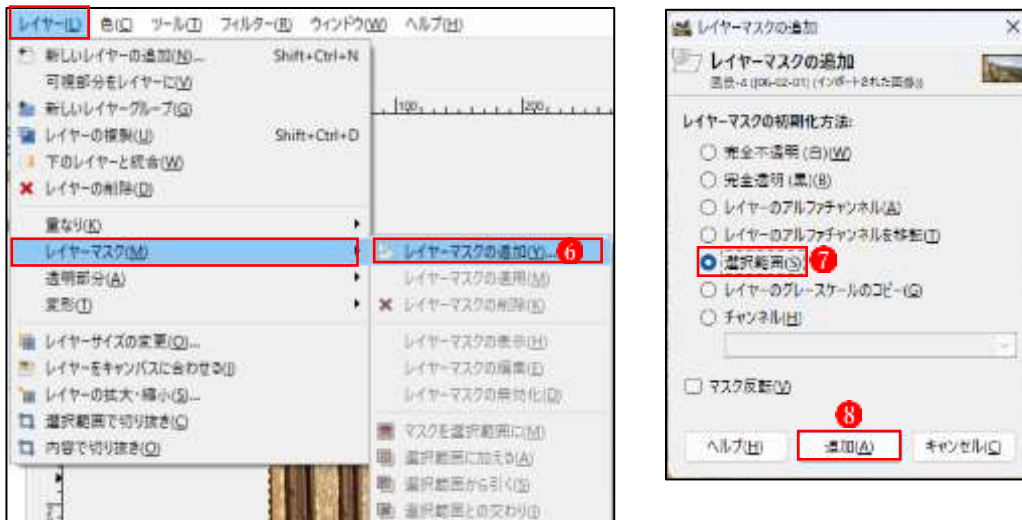


③[選択]メニューの[選択範囲の反転]をクリックして選択範囲を反転します⑤。

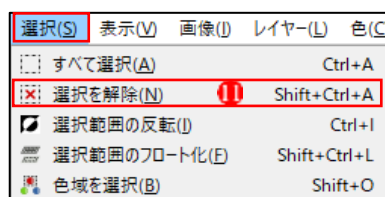
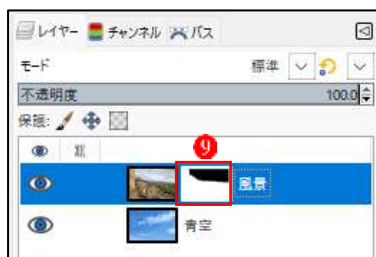
✚ 選択範囲を反転することで、空以外の部分が選択された状態になります。



④[レイヤー]メニューの[レイヤーマスク]→[レイヤーマスクの追加]をクリックします⑥。[レイヤーマスクの追加]ダイアログで[選択範囲]にチェックを入れて⑦、[追加]をクリックします⑧。

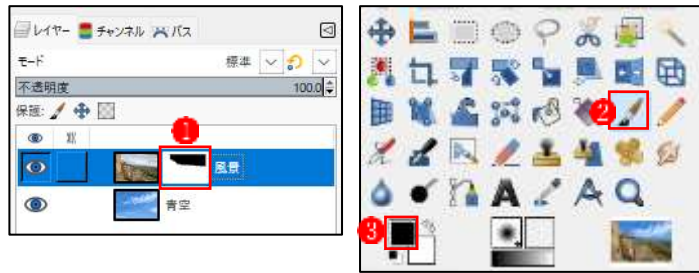


⑤風景写真のレイヤーマスク部分がマスクされて⑨、青空の画像が見えるようになります⑩。[選択]メニューの[選択を解除]をクリックして選択範囲を解除します⑪。

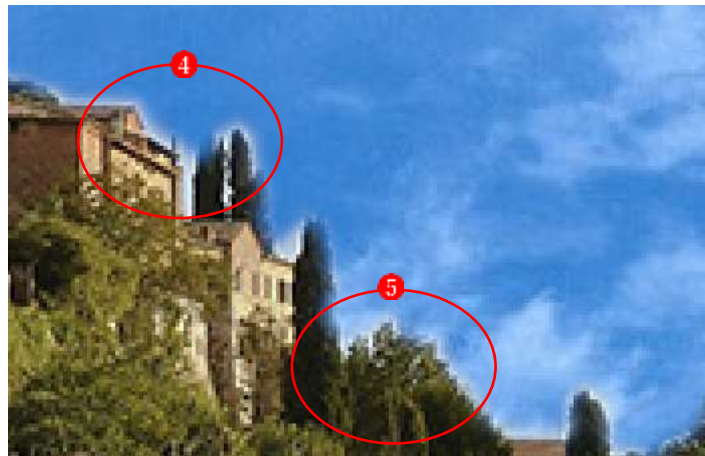


### 3 レイヤーマスクを調整して境界をなじませる

- ①[レイヤー]ダイアアログで[レイヤーマスク]をクリックして選択します①。[ツールボックス]の[ブラシで描画]をクリックし②、[描画色]を黒にします③。



- ②隠したい部分をドラッグします。空と建物④や樹木⑤との境界線あたりなど、隠しきれていない空をドラッグして[レイヤーマスク]を調整します⑥。

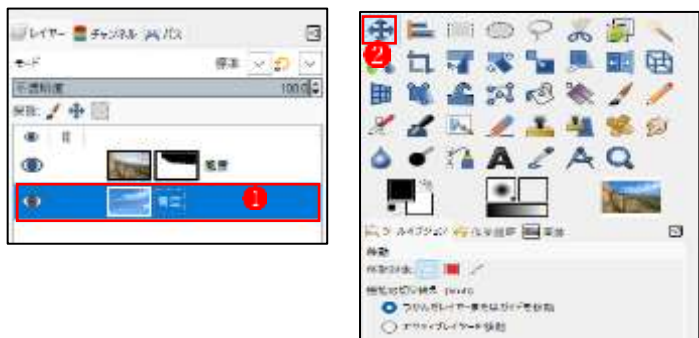


- ✚ ブラシの種類やサイズなどは調整する場所に合わせて適宜変更してください。見せたい部分があれば[消しゴム]ツールでドラッグします。



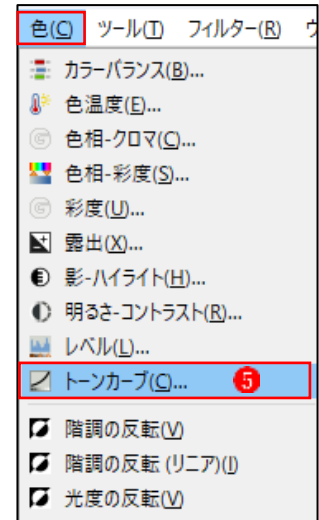
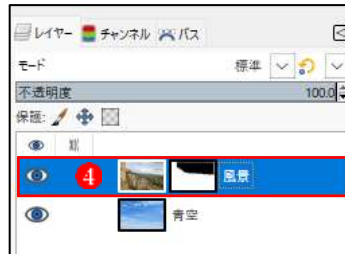
### 4 青空の位置と色を調整して違和感なく仕上げる

- ①[レイヤー]ダイアアログで[青空]レイヤーを選択し①、[ツールボックス]の[移動]をクリックします②。画面上の青空をドラッグして青空の表示位置を調整します③。





②さらに空と風景がなじむように風景写真の色を調整します。[レイヤー]ダイアログで[風景]レイヤーを選択し④、[色]メニューの[トーンカーブ]をクリックします⑤。[トーンカーブ]ダイアログが表示されます。プレビューを確認しながらトーンカーブを操作して色を調整し⑥、[OK]をクリックして確定します⑦。



✚ 空の位置や[トーンカーブ]での色調補正後に境界線に違和感が出てしまった場合は、再度[ブラシで描画]ツールでレイヤーマスクを調整してください。